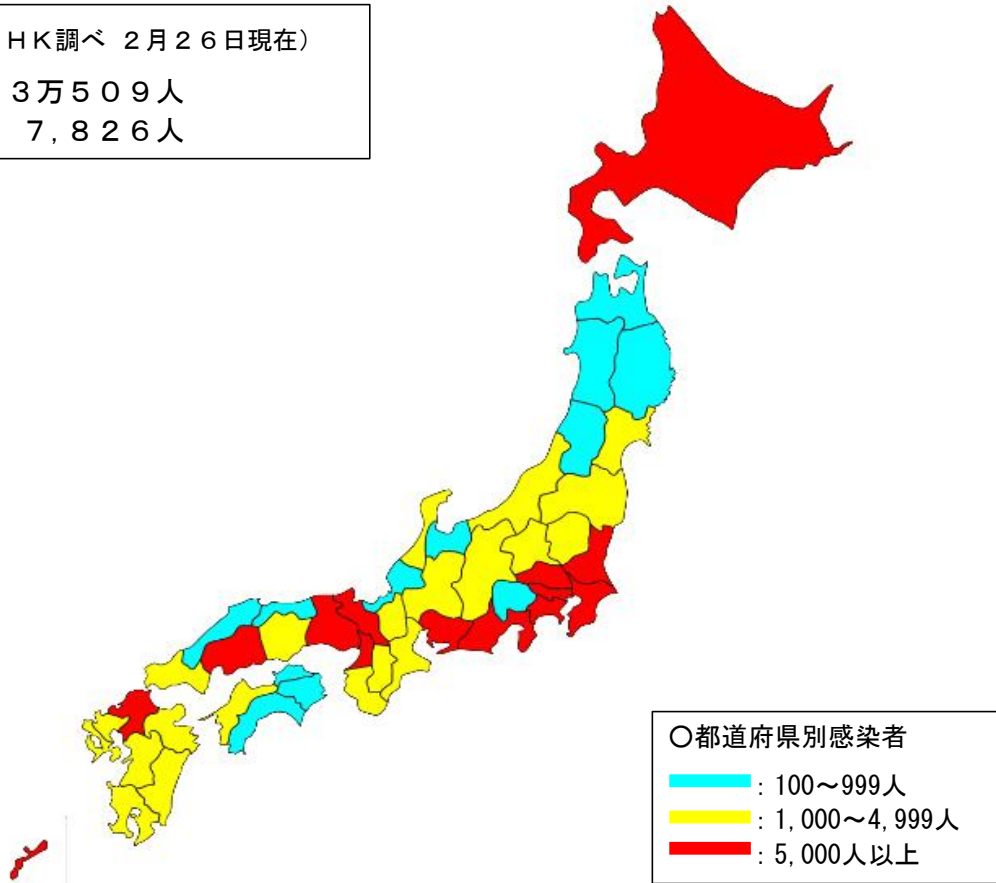


全国の感染状況

全国の状況 (NHK調べ 2月26日現在)

感染者数 43万509人
死亡者数 7,826人

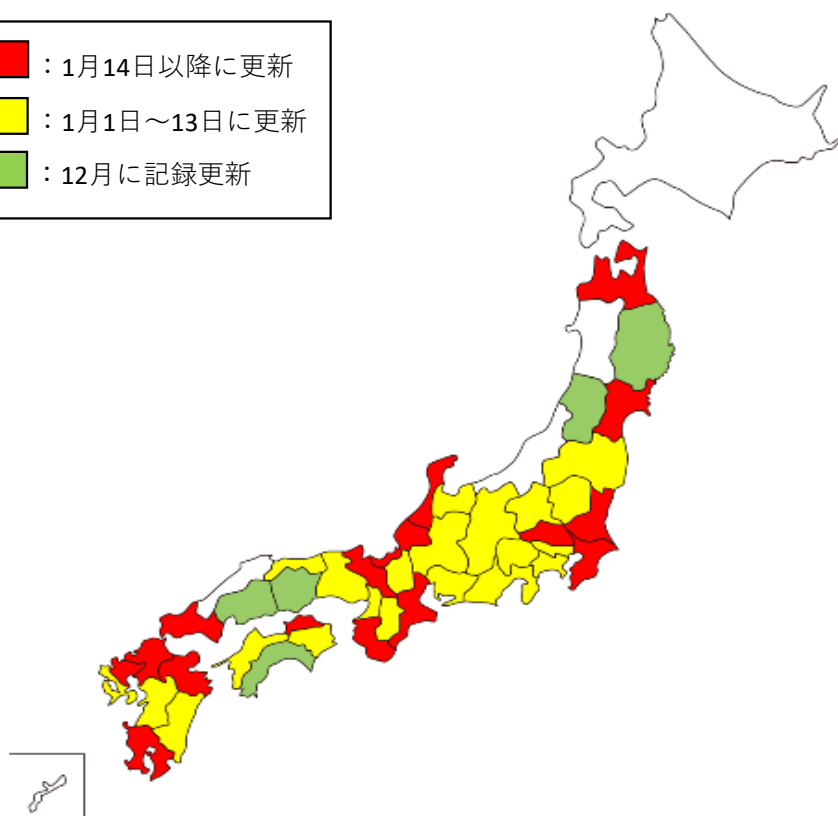
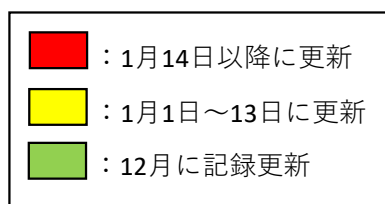


都道府県	感染者	死亡者	都道府県	感染者	死亡者	都道府県	感染者	死亡者
北海道	19,023人	675人	福井県	544人	25人	山口県	1,377人	38人
青森県	816人	20人	山梨県	940人	16人	徳島県	450人	16人
岩手県	553人	30人	長野県	2,363人	41人	香川県	747人	18人
宮城県	3,590人	25人	岐阜県	4,610人	109人	愛媛県	1,061人	23人
秋田県	269人	6人	静岡県	5,100人	93人	高知県	884人	17人
山形県	542人	15人	愛知県	25,806人	517人	福岡県	18,007人	286人
福島県	1,919人	70人	三重県	2,509人	53人	佐賀県	1,052人	8人
茨城県	5,710人	106人	滋賀県	2,444人	45人	長崎県	1,609人	36人
栃木県	4,078人	66人	京都府	9,054人	155人	熊本県	3,439人	72人
群馬県	4,459人	84人	大阪府	47,000人	1,112人	大分県	1,289人	21人
埼玉県	29,129人	550人	兵庫県	17,922人	530人	宮崎県	1,947人	21人
千葉県	26,097人	444人	奈良県	3,278人	45人	鹿児島県	1,758人	26人
東京都	111,010人	1,355人	和歌山県	1,161人	18人	沖縄県	8,159人	118人
神奈川県	44,606人	679人	鳥取県	210人	2人			
新潟県	1,070人	15人	島根県	284人	0人			
富山県	905人	27人	岡山県	2,478人	32人			
石川県	1,841人	62人	広島県	5,023人	102人			

12月1日以降、1日あたり最大感染者数を更新した都道府県

(発表日ベース)

2月26日現在



合計：42都府県

都道府県	感染者数 (更新日)
青森県	40人 (2/10)
岩手県	43人 (12/12)
宮城県	87人 (1/14)
山形県	22人 (12/12)
福島県	46人 (1/10)
茨城県	159人 (1/15)
栃木県	150人 (1/8)
群馬県	100人 (1/8)
埼玉県	582人 (1/16)
千葉県	504人 (1/15)
東京都	2,520人 (1/7)
神奈川県	995人 (1/9)
富山県	32人 (1/6)
石川県	30人 (2/7)
福井県	25人 (1/15)
山梨県	36人 (1/8)
長野県	79人 (1/7)
岐阜県	105人 (1/9)
静岡県	127人 (1/10)
愛知県	431人 (1/7)
三重県	54人 (1/22)

都道府県	感染者数 (更新日)
滋賀県	57人 (1/9)
京都府	154人 (1/17)
大阪府	654人 (1/8)
兵庫県	324人 (1/9)
奈良県	56人 (1/8)
和歌山県	24人 (1/20)
鳥取県	15人 (1/6)
岡山県	111人 (12/20)
広島県	141人 (12/25)
山口県	88人 (1/18)
徳島県	35人 (1/12)
香川県	37人 (1/15)
愛媛県	38人 (1/8)
高知県	36人 (12/15)
福岡県	411人 (1/16)
佐賀県	35人 (1/15)
長崎県	60人 (1/9)
熊本県	101人 (1/8)
大分県	33人 (1/21)
宮崎県	105人 (1/7)
鹿児島県	59人 (1/20)

新型コロナウイルス感染症対策本部（第56回）

日時：令和3年2月26日（金）

18時15分～18時35分

場所：官邸2階 大ホール

議 事 次 第

1. 開 会

2. 議 事

（1）新型コロナウイルス感染症への対応について

3. 閉 会

（配布資料）

資料1 厚生労働省提出資料

資料2 基本的対処方針等諮問委員会会長提出資料

資料3 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の区域変更

資料4-1 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更案

資料4-2 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更案（新旧対照表）

資料5 緊急事態宣言解除後の感染拡大防止策

資料6 厚生労働省提出資料

参考資料 緊急事態宣言解除後の地域におけるリバウンド防止策についての提言

（令和3年2月25日（木）新型コロナウイルス感染症対策分科会）

<感染状況について>

- ・ 全国の新規感染者数は、報告日ベースでは、1月中旬以降(発症日ベースでは、1月上旬以降)減少が継続、直近の1週間では10万人あたり約7人となっているが、2月中旬以降減少スピードが鈍化しており、下げ止まる可能性もあり、さらに、リバウンドに留意が必要。

実効再生産数：全国的には、1月上旬以降1を下回っており、直近で0.78となっている(2月8日時点)。緊急事態措置区域の1都3県、大阪・兵庫・京都・愛知・岐阜・福岡では、1を下回る水準が継続。(2月7日時点)

- ・ 入院者数、重症者数、死亡者数、療養者数も減少傾向が継続。一方で、60歳以上の新規感染者数の割合が3割を超えており、重症者数や死亡者数の減少は新規感染者数の減少と比べ時間を要する見込み。感染者数や療養者数等の減少に伴い、保健所や医療機関の負荷は軽減してきたが、現場は長期にわたって対応してきており、業務への影響は直ちには解消されていない。高齢者施設でのクラスター発生事例も継続。

【地域の動向】※新規感染者数の数値は、報告日ベースの直近1週間合計の対人口10万人の値

①首都圏 東京では、新規感染者数は減少が続くが、約16人となっているが、感染者数の減少スピードが鈍化している。自治体での入院等の調整は改善が見られる。神奈川、埼玉、千葉では新規感染者数は減少傾向が続くが、それぞれ約9人、約12人、約14人と、ステージⅢの指標となっている15人を下回っている。千葉ではここ数日増加に転じる動きもあり、リバウンドには留意が必要。東京、神奈川、埼玉、千葉では、いずれも新規感染者数、療養者数の減少に伴い負荷の軽減が見られるが、病床使用率が依然として高く、医療提供体制に厳しさが見られる。

②関西圏 大阪では、新規感染者数の減少が続くが、約7人と15人を下回っている。高齢者施設等でのクラスターは継続している。兵庫、京都でも新規感染者数は減少傾向で、それぞれ約5人、約4人となっている。いずれも医療提供体制に厳しさは見られるが、新規感染者数、療養者数の減少に伴い負荷の軽減が見られる。一方、高齢者の感染者数の減少傾向に鈍化が見られるとともに、負荷の大きな高齢者の入院が増えていることには、留意が必要。

③中京圏 愛知では、新規感染者数の減少が続くが、約5人と15人を下回っている。岐阜でも新規感染者数の減少が継続し、約4人まで減少。いずれも医療提供体制に厳しさは見られるが、新規感染者数、療養者数の減少に伴い負荷の軽減が見られる。一方、高齢者の感染者数の減少傾向に鈍化が見られるとともに、負荷の大きな高齢者の入院が増えていることには、留意が必要

④九州 福岡では、新規感染者数の減少が続くが、約8人と15人を下回っている。医療提供体制に厳しさは見られるが、新規感染者数、療養者数の減少に伴い負荷の軽減が見られる。

⑤上記以外の地域 概ね新規感染者数の減少傾向が続いている。

【変異株】

- ・ 英国、南アフリカ等で増加がみられる新規変異株は、国内での感染によると考えられる事例が継続して生じている。従来株と比較して感染性が高い可能性があり、今後、変異株の影響がより大きくなっていくことも想定され、国内でも継続的に感染が確認されている中で、現状より急速に拡大するリスクが高い。英国株については、変異による重篤度への影響も注視が必要。また、海外から移入したとみられるN501Y変異を有さないE484K変異を有する変異株がゲノム解析で検出されている。6

＜感染状況の分析＞

- 緊急事態措置区域の10都府県では、実効再生産数は、0.8程度以下の水準となっており、新規感染者数の減少が続いているが、夜間の人流の再上昇の動きもみられる。これまでに、飲食店の営業時間短縮などの対策を継続しているが、感染減少のスピードが鈍化しており、特に、千葉では増加に転じる動きも見られ、リバウンドに留意が必要。しかし、新規感染者数の減少に伴い、療養者数も減少が継続し、病床使用率も概ね低下傾向で、医療提供体制や公衆衛生体制の負荷も軽減。こうした傾向を継続させる必要がある。クラスターの発生状況は、医療機関・福祉施設、家庭内などが中心だが、地域により飲食店でも引き続き発生している。また、各地で若年層の感染者数の下げ止まりの傾向も見られ留意が必要。
- 現在の新規感染者数の減少局面において、周辺地域に比べ都市部での減少が遅れている。変異株のリスクもある中で、減少傾向を続ける取組が必要。国内でも変異株の感染が継続して確認されている。変異株の感染を早期に探知し、封じ込めることが必要。

＜必要な対策＞

- 新規感染者の減少傾向を継続させ、リバウンドを防止し、重症者数、死亡者数を確実に減少させる。さらに今後、ワクチン接種に対応する医療機関の負荷を減少させ、地域の変異株探知を的確に行えるようにするためにも、対策の徹底が必要。
- 感染者数の下げ止まりや医療提供体制等への負荷の継続、変異株のリスクもあり、そうした中で緊急事態宣言の解除がリバウンドを誘発することへの懸念に留意が必要である。緊急事態宣言が解除されたとしても、ステージⅡ水準以下を旨とし、地域の感染状況等に応じ、飲食の場面など引き続き感染を減少させる取組を行う必要がある。昨年夏の感染減少の後、一定の感染が継続し再拡大に繋がったことを踏まえ、感染源を探知し減少を継続させる取組が必要。このため、感染リスクに応じた積極的検査や積極的疫学調査を再度強化できる体制が求められる。また、一般の取組の評価も踏まえ、次の波に備えた対応した積極的検査や積極的疫学調査を再度強化することは重要。
- 再拡大防止には、恒例行事など節目での人々の行動が鍵である。今後、大人数の会食を避けるなどの観点から、年度末及び年度初めに向けては、歓送迎会、謝恩会、卒業旅行、お花見に伴う宴会等は避けていただくことに協力が得られるよう、効果的なメッセージの発信が必要。
- 「高齢者を守る」ために、クラスターの発生が継続している福祉施設等における感染拡大を阻止する取組が必要である。計画に基づく施設等の職員への検査の着実な実施や専門家派遣等による感染症対策の支援等が求められる。
- ワクチン接種が医療従事者から開始された。接種を踏まえた感染状況への影響を継続的に評価・分析していくことが必要。

【変異株】

- 検査体制の強化の継続とともに、今後、変異株の影響がより大きくなっていくことを踏まえた対応が必要。このため、国内の変異株のサーベイランス体制の早急な強化(民間検査機関や大学等とも連携。国は自治体の検査数等を定期的に把握)により、変異株感染者の早期検知、積極的疫学調査による感染源の特定や速やかな拡大防止策の実施や広域事例への支援等が求められる。併せて感染性や病原性の特徴等疫学情報についての評価・分析が必要。N501Y変異を有さないE484K変異を有する変異株についても実態把握の継続が必要。個人の基本的な感染予防策は、従来と同様に、接触機会の削減(3密、特にリスクの高い5つの場面の回避等)、マスクの着用、手洗いなどが推奨される。併せて、症状のある場合は適切な検査・受診が必要。また、こうした取組の全体像を示していくことが必要。

直近の感染状況等（1）

○新規感染者数の動向（対人口10万人（人））

○検査体制の動向（検査数、陽性者割合）

	2/5～2/11	2/12～2/18	2/19～2/25	2/1～2/7	2/8～2/14	2/15～2/21			
全国	10.01人（12,633人）↓	7.35人（9,267人）↓	5.85人（7,383人）↓	372,020件↓	4.2%↓	323,495件↓	3.2%↓	319,692件↓	2.8%↓
北海道	9.28人（487人）↓	6.61人（347人）↓	5.96人（313人）↓	16,223件↓	3.9%↑	13,708件↓	3.0%↓	15,368件↑	2.1%↓
埼玉	17.07人（1,255人）↓	13.16人（967人）↓	9.82人（722人）↓	36,780件↑	4.1%↓	29,377件↓	3.6%↓	26,615件↓	3.4%↓
千葉	17.78人（1,113人）↓	14.12人（884人）↓	13.68人（856人）↓	19,552件↓	7.3%↓	15,196件↓	5.6%↓	15,515件↑	6.4%↑
東京	23.40人（3,258人）↓	17.86人（2,486人）↓	14.07人（1,958人）↓	72,706件↓	5.5%↓	66,882件↓	4.0%↓	69,374件↑	3.4%↓
神奈川	13.80人（1,269人）↓	9.00人（828人）↓	8.32人（765人）↓	25,011件↓	6.1%↓	22,455件↓	4.4%↓	21,372件↓	3.8%↓
岐阜	8.81人（175人）↓	5.89人（117人）↓	3.37人（67人）↓	4,383件↓	4.8%↓	3,394件↓	4.3%↓	3,729件↑	2.4%↓
愛知	7.93人（599人）↓	5.64人（426人）↓	3.95人（298人）↓	12,411件↓	5.4%↓	9,975件↓	5.1%↓	10,115件↑	3.6%↓
京都	7.55人（195人）↓	4.99人（129人）↓	2.75人（71人）↓	8,712件↓	3.5%↓	6,340件↓	2.6%↓	5,440件↓	1.9%↓
大阪	11.99人（1,056人）↓	8.15人（718人）↓	6.25人（551人）↓	29,995件↓	4.5%↓	25,372件↓	3.4%↓	24,108件↓	2.6%↓
兵庫	8.89人（486人）↓	6.04人（330人）↓	3.51人（192人）↓	12,392件↓	5.4%↓	10,585件↓	3.6%↓	8,605件↓	3.4%↓
福岡	12.23人（624人）↓	9.40人（480人）↓	5.86人（299人）↓	16,669件↓	4.0%↓	19,311件↑	2.9%↓	13,289件↓	3.2%↑
沖縄	13.90人（202人）↓	7.09人（103人）↓	6.33人（92人）↓	5,458件↓	5.5%↓	4,244件↓	3.5%↓	6,457件↑	1.5%↓

※ ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

直近の感染状況等 (2)

○入院患者数の動向 (入院者数(対受入確保病床数))

	2/10	2/17	2/24	2/10	2/17	2/24
全国	11,325人(38.6%) ↓	9,575人(32.4%) ↓	8,032人(26.8%) ↓	1,232人(34.0%) ↓	1,020人(28.1%) ↓	820人(19.8%) ↓
北海道	475人(26.0%) ↓	401人(21.9%) ↓	384人(21.0%) ↓	11人(6.8%) ↓	16人(9.9%) ↑	8人(5.0%) ↓
埼玉	909人(68.8%) ↓	900人(67.4%) ↓	741人(54.9%) ↓	52人(36.6%) ↓	47人(33.1%) ↓	36人(25.2%) ↓
千葉	815人(70.6%) ↑	748人(63.4%) ↓	646人(50.0%) ↓	44人(47.3%) ↓	24人(25.8%) ↓	21人(22.8%) ↓
東京	2,595人(53.0%) ↓	2,244人(44.9%) ↓	1,894人(37.9%) ↓	498人(99.6%) ↓	431人(86.2%) ↓	327人(32.7%注) ↓
神奈川	682人(43.9%) ↓	594人(38.2%) ↓	493人(31.7%) ↓	55人(28.9%) ↓	35人(18.4%) ↓	32人(16.8%) ↓
岐阜	248人(35.7%) ↓	207人(29.8%) ↓	156人(22.5%) ↓	12人(20.3%) ↑	9人(15.3%) ↓	9人(15.3%) →
愛知	537人(44.2%) ↓	461人(37.9%) ↓	364人(30.0%) ↓	45人(35.7%) ↓	35人(27.8%) ↓	31人(24.6%) ↓
京都	173人(41.6%) ↓	125人(30.0%) ↓	124人(29.8%) ↓	19人(22.1%) ↓	19人(22.1%) →	15人(17.4%) ↓
大阪	997人(51.2%) ↓	809人(41.5%) ↓	685人(34.7%) ↓	216人(51.3%) ↓	190人(46.6%) ↓	156人(38.2%) ↓
兵庫	465人(55.4%) ↓	372人(44.3%) ↓	321人(38.3%) ↓	68人(58.6%) ↑	54人(46.6%) ↓	50人(43.1%) ↓
福岡	505人(69.0%) ↓	485人(66.3%) ↓	359人(47.0%) ↓	38人(34.5%) ↓	29人(26.4%) ↓	25人(22.5%) ↓
沖縄	350人(74.0%) ↓	239人(50.5%) ↓	185人(38.9%) ↓	27人(50.9%) ↓	21人(39.6%) ↓	17人(32.1%) ↓

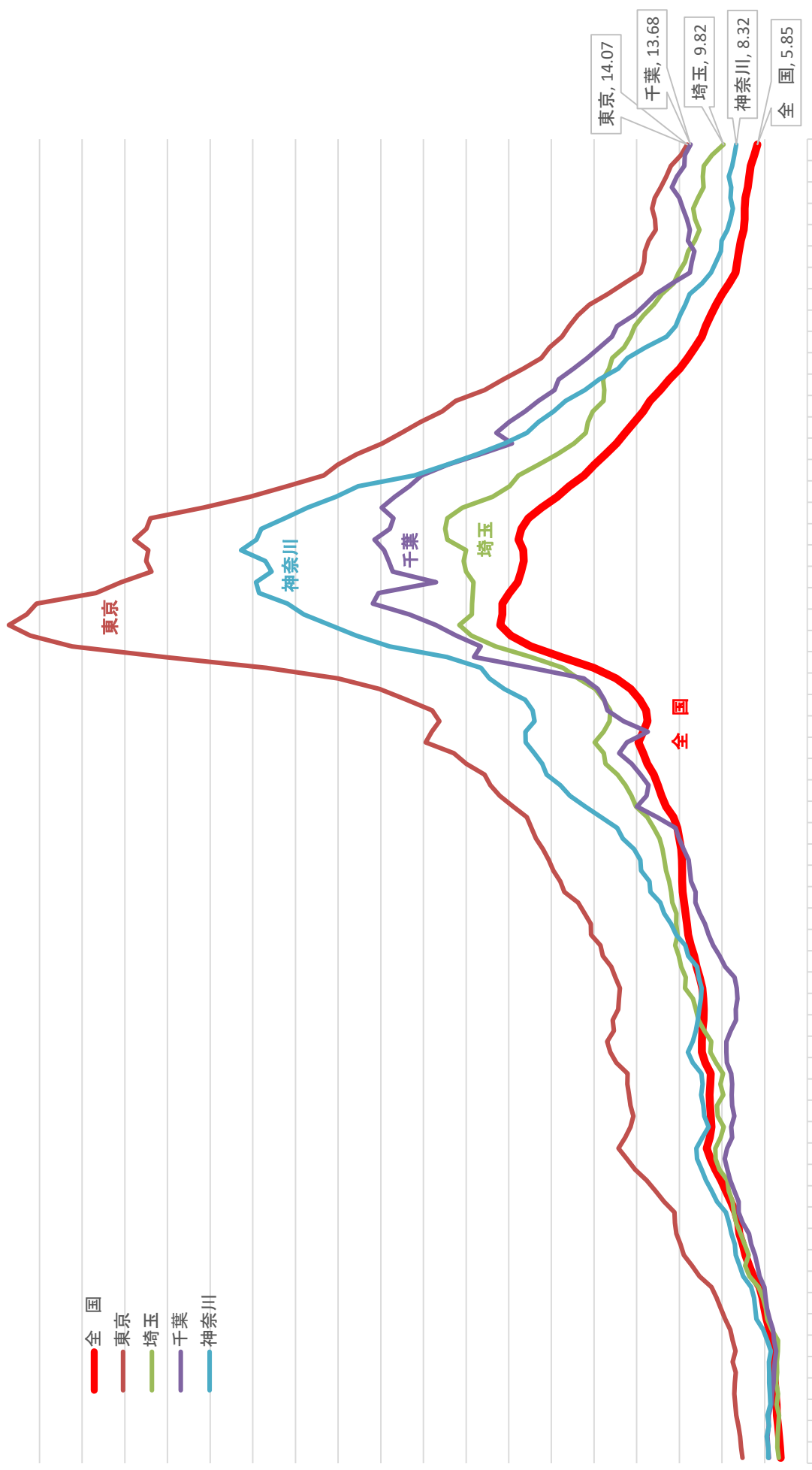
○重症者数の動向 (入院者数(対受入確保病床数))

※ 「入院患者数の動向」は、厚生労働省「新型コロナウイルス感染症患者の療養状況、病床数等に関する調査」による。この調査では、記載日の0時時点で調査・公表している。
 ↑は前週と比べ増加、↓は減少、→は同水準を意味する。

注：従来、入院患者数(分子)は国基準(集中治療室(ICU)、ハイケアユニット(HCU)等)での管理、人工呼吸器又は体外式心配補助(ECMO)による管理が必要な患者)、病床数(分母)は人工呼吸器又は体外式心配補助(ECMO)による管理が必要な患者用の病床による報告であったが、分母、分子とも国基準での報告による。
 (参考：東京都基準は、人工呼吸器又は体外式心配補助(ECMO)による管理が必要な患者用の病床)

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [首都圏] (対人口10万人) 2020/10/25 ~ 2021/2/25

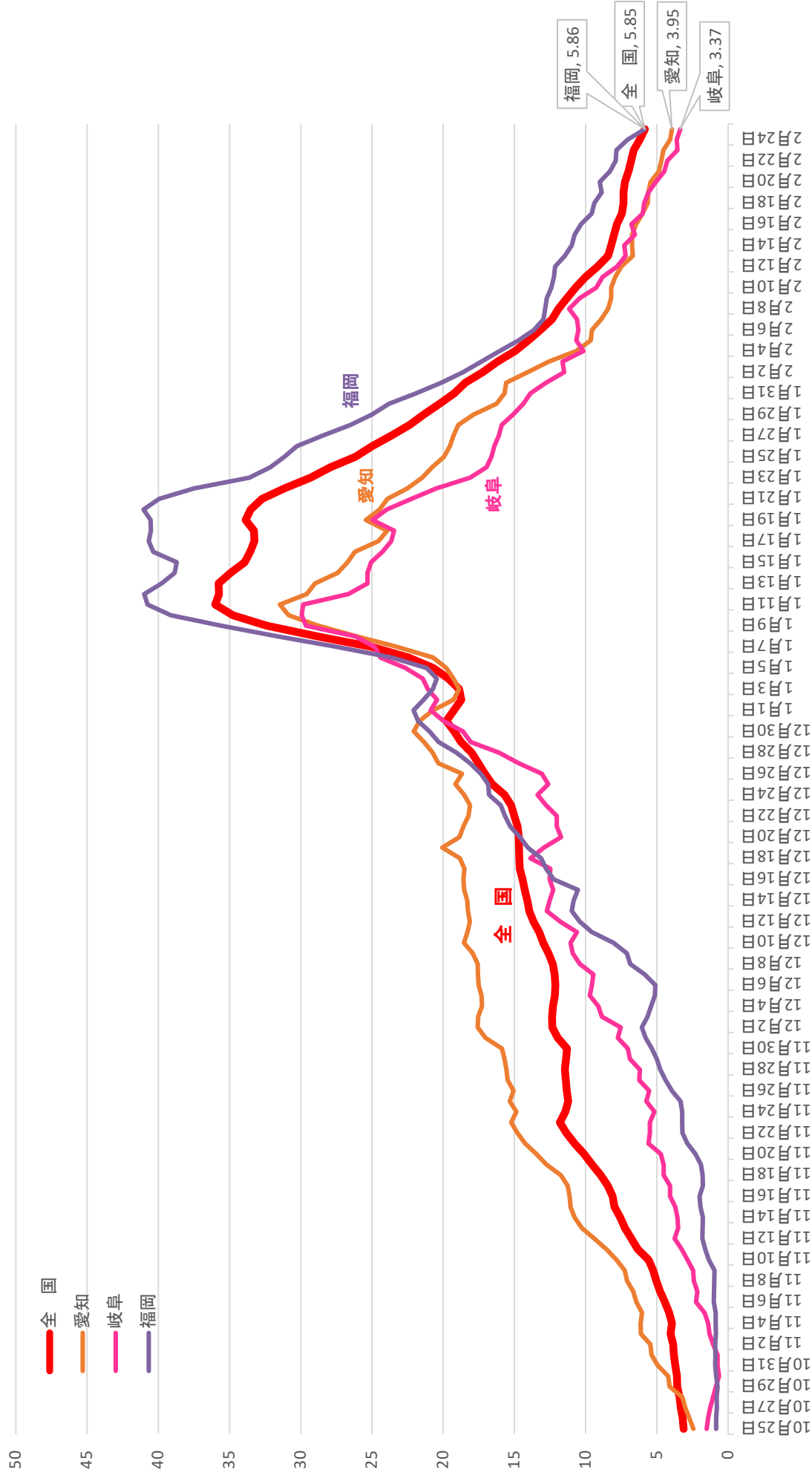
(人)



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口（総務省）により算出している

新規感染者数（1週間移動合計）の推移 [その他]（対人口10万人） 2020/10/25 ~ 2021/2/25

(人)



※ 人口10万対の人数は、令和元年10月1日現在の都道府県別推計人口（総務省）により算出している
 ※ 緊急事態措置区域の各県を表示している

新型インフルエンザ等対策有識者会議 基本的対処方針等諮問委員会（第13回）

日時：令和3年2月26日（金）
12時30分～13時30分
場所：中央合同庁舎8号館1階講堂

議 事 次 第

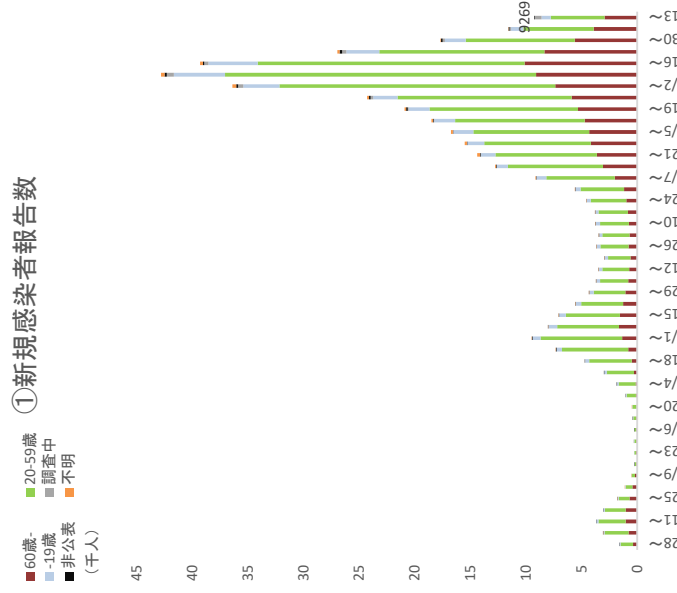
1. 開 会
2. 議 事
（1）基本的対処方針の変更について
3. 閉 会

（配布資料）

- 資料1 新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言の区域変更（案）
- 資料2 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針（案）
- 資料3 新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針変更案（新旧対照表）
- 参考資料1 直近の感染状況の評価等
- 参考資料2 緊急事態宣言解除後の地域におけるリバウンド防止策についての提言
（令和3年2月25日（木）新型コロナウイルス感染症対策分科会）
- 参考資料3 緊急事態宣言解除後の感染拡大防止策
- 参考資料4 都道府県の医療提供体制等の状況（医療提供体制・監視体制・感染の状況）
- 参考資料5 直近の感染状況等

①新規感染者報告数

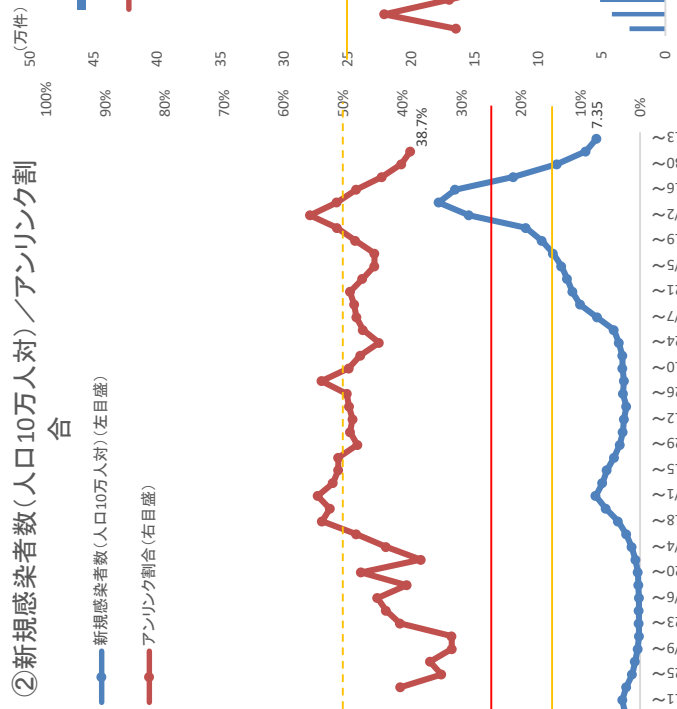
60歳-19歳 調査中
 19歳 調査中
 非公表 不明



②新規感染者数(人口10万人対)／アンリンク割合

(人) 100
 90
 80

新規感染者数(人口10万人対)(左目盛)
 アンリンク割合(右目盛)

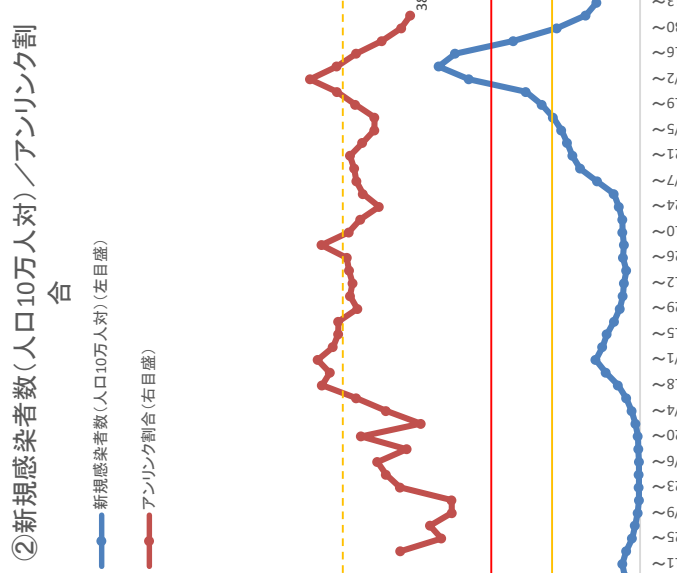


③検査状況

PCR検査実施件数(左目盛)
 陽性者数 / PCR検査件数(右目盛)

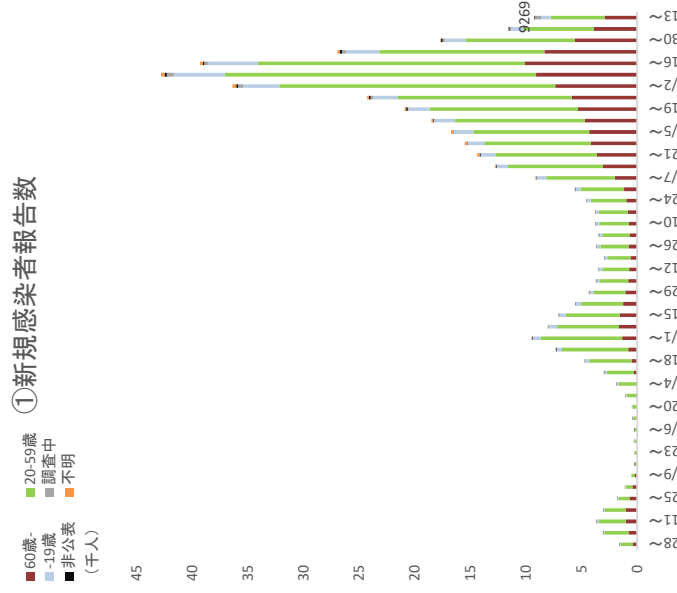
50(万件) 100% 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0%

PCR検査実施件数(左目盛)
 陽性者数 / PCR検査件数(右目盛)



④入院者数／重症者数

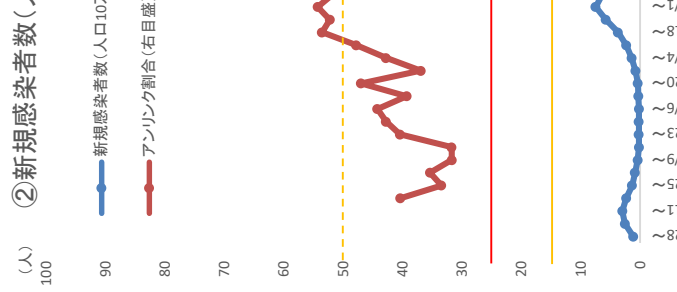
入院者数(左目盛)
 重症者数(8月26日まで)(右目盛)
 重症者数(8月26日以降9月16日まで)(右目盛)
 重症者数(9月16日以降)(右目盛)



⑤病床占有率

(百人) 100% 90% 80% 70% 60% 50% 40% 30% 20% 10% 0%

入院者数 / 確保病床数
 重症者数 / 確保病床数(8月26日まで)
 重症者数 / 確保病床数(8月26日以降9月16日まで)
 重症者数 / 確保病床数(9月16日以降)

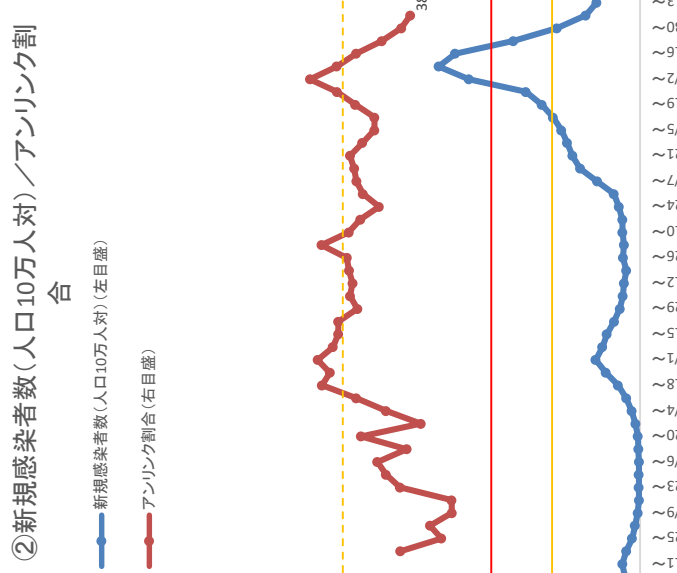


⑥療養者数

(万人) 8 7 6 5 4 3 2 1 0

確認中の人数
 社会福祉施設等療養者数
 自宅療養者数
 宿泊療養者数
 入院者数
 療養者数(人口10万人対)(右目盛)

8 (万人) 7 6 5 4 3 2 1 0



①新規感染者報告数

60歳-
19歳
非公表
(千人)

20-59歳
調査中
不明



②新規感染者数(人口10万人対)／アリンク割合

新規感染者数(人口10万人対)(左目盛)
アリンク割合(右目盛)



③検査状況

PCR検査実施件数(左目盛)
陽性者数 / PCR検査件数(右目盛)



④入院者数／重症者数

入院者数(左目盛)
重症者数(8月26日まで)(右目盛)
重症者数(8月26日以降)(右目盛)



⑤病床占有率

入院者数 / 確保病床
重症者数 / 確保病床数(8月26日まで)
重症者数 / 確保病床数(8月26日以降)



⑥療養者数

確認中の人数
社会福祉施設等療養者数
自宅療養者数
宿泊療養者数
入院者数
療養者数(人口10万人対)(右目盛)



⑦検査状況

PCR検査実施件数(左目盛)
陽性者数 / PCR検査件数(右目盛)



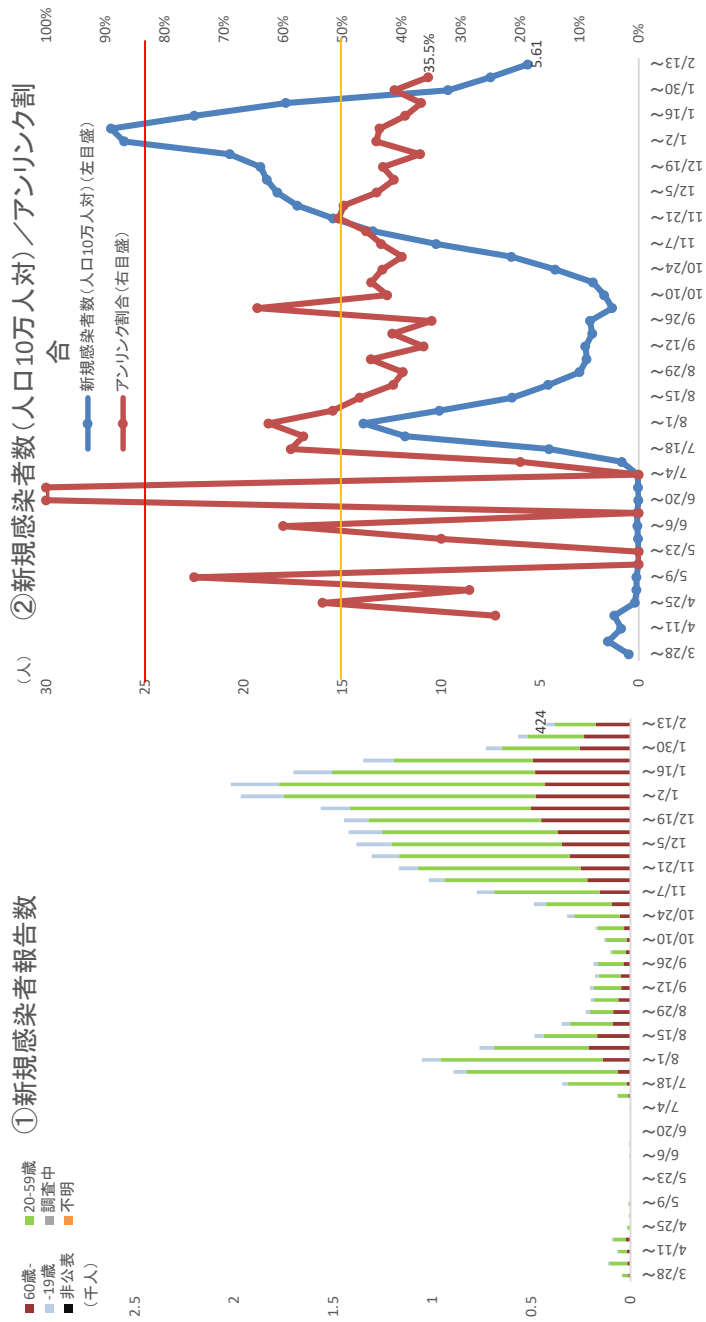
⑧療養者数

確認中の人数
社会福祉施設等療養者数
自宅療養者数
宿泊療養者数
入院者数
療養者数(人口10万人対)(右目盛)

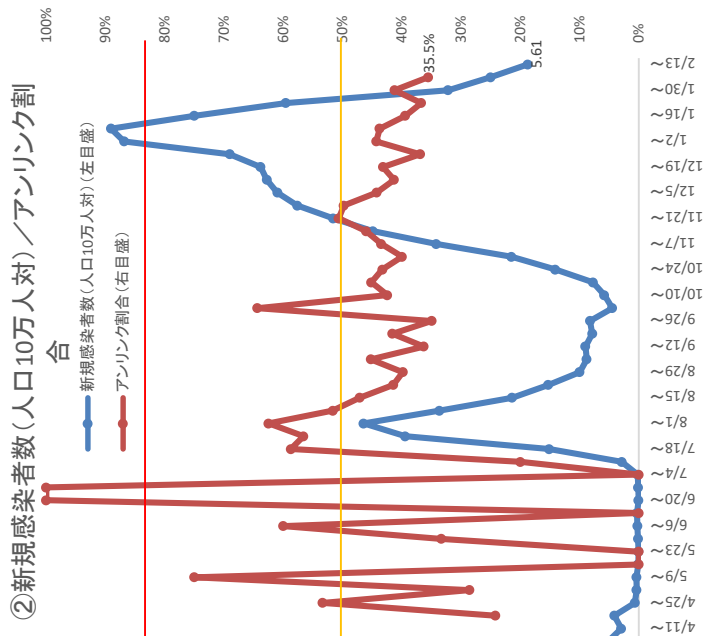


20%

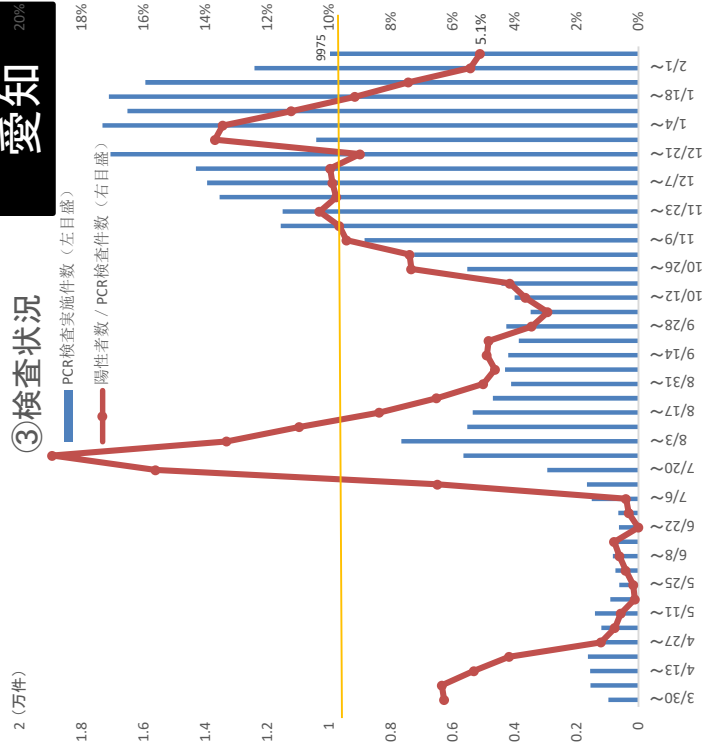
①新規感染者報告数



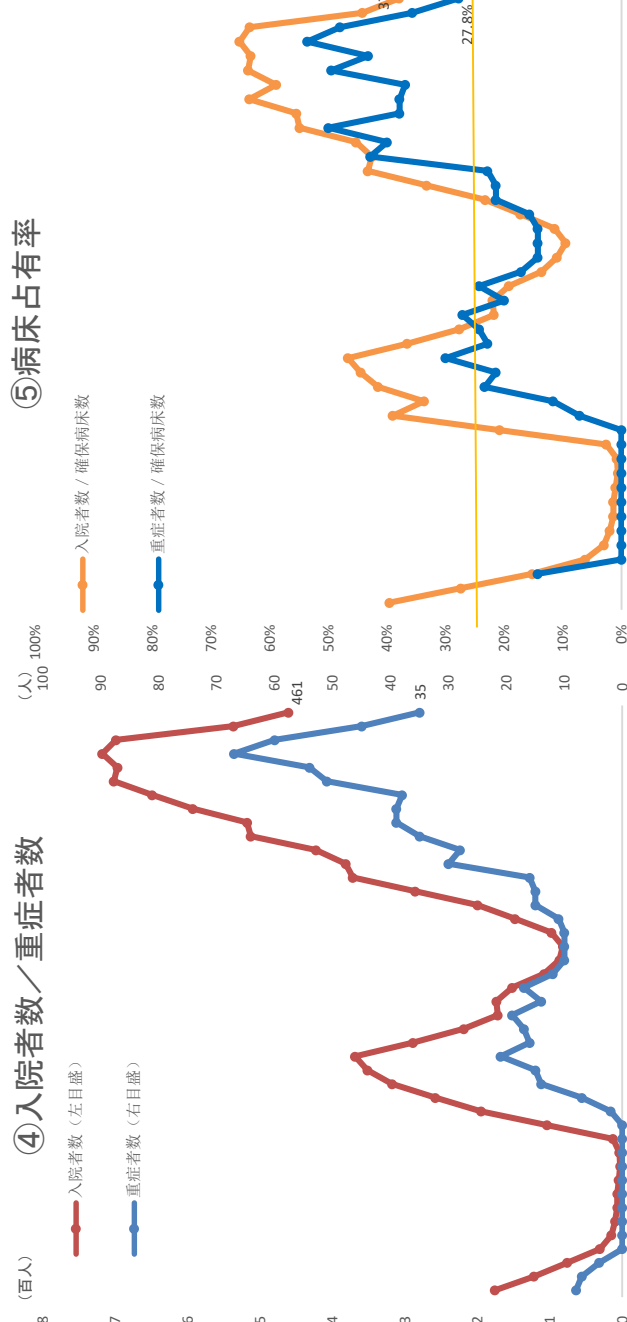
②新規感染者数(人口10万人対)/アンリンク割合



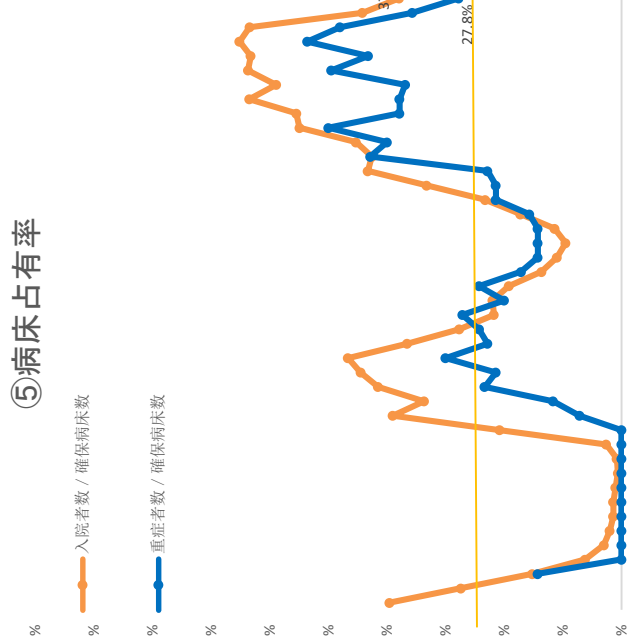
③検査状況



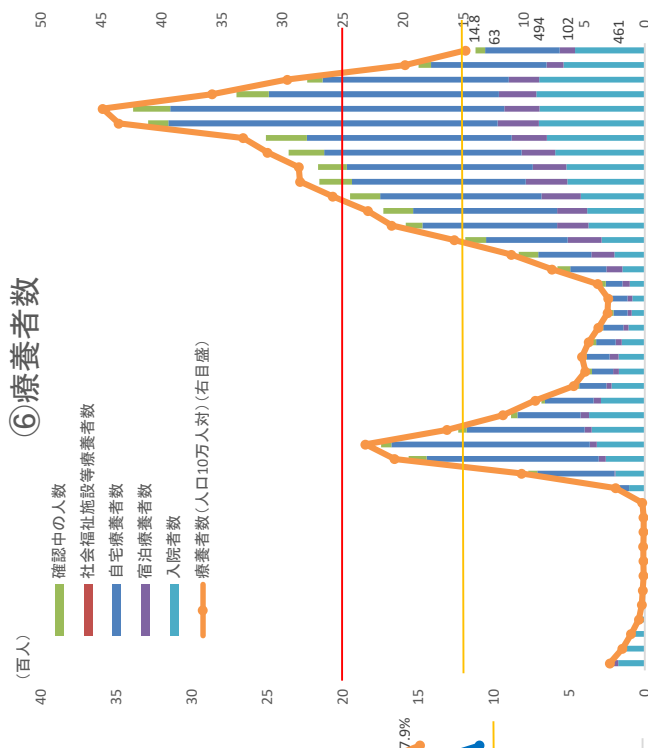
④入院者数/重症者数



⑤病床占有率



⑥療養者数



緊急事態宣言が発出されている10都府県の医療提供体制等の状況（医療提供体制・監視体制・感染の状況） ※2/26厚生労働省公表ベース

【 医療提供体制 】 【 監視体制 】 【 直近1週間の陽性者数 】 【 直近1週間とその前1週間の比 】 【 感染経路不明者の割合 】

A	B	C				D		E	F	G	H	I	J			
		全入院者		重症患者		②療養者数 対人口10万人 (前週差)	③陽性者数/ PCR検査件数 (最近1週間) 対人口10万人 (前週差)							④直近1週間の陽性者 数 対人口10万人 (前週差)	⑤直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)	⑥感染経路 不明者の 割合
		確保病床 利用率	確保想定 病床利用率	確保想定 病床利用率 【重症患者】	確保想定 病床利用率 【重症患者】											
時点	2019.10	2/23	2/23	2/23	2/23	2/23	2/23	2/23	~2/21(1W)	~2/25(1W)	~2/19(1W)					
単位	千人	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)	対人口10万人 (前週差)	%(前週差)					
ステージⅢの指標	25%	20%	20%	25%	20%	20%	20%	15	10%	15	1	50%				
ステージⅣの指標	50%	50%	50%	50%	50%	50%	50%	25	10%	25	1	50%				
岐阜県	1,987	22.5% (▲7.3)	22.5% (▲7.3)	15.3% (+0.0)	15.3% (+0.0)	15.3% (+0.0)	15.3% (+0.0)	9.1 (▲4.0)	2.4% (▲1.9)	3.37 (▲2.5)	0.57 (▲0.10)	17.3% (+3.1)				
埼玉県	7,350	54.9% (▲12.5)	50.5% (▲13.7)	25.2% (▲7.9)	18.0% (▲5.5)	22.6 (▲6.9)	22.6 (▲6.9)	22.6 (▲6.9)	3.4% (▲0.2)	9.82 (▲3.3)	0.75 (▲0.02)	34.2% (▲1.4)				
千葉県	6,259	50.0% (▲13.4)	50.0% (▲12.4)	22.8% (▲3.0)	11.7% (▲1.7)	28.9 (▲9.1)	28.9 (▲9.1)	28.9 (▲9.1)	6.4% (+0.8)	13.68 (▲0.4)	0.97 (+0.17)	52.0% (+4.6)				
東京都	13,921	37.9% (▲7.0)	37.9% (▲7.0)	32.7% (▲53.5)	32.7% (▲53.5)	25.2 (▲6.1)	25.2 (▲6.1)	25.2 (▲6.1)	3.4% (▲0.5)	14.07 (▲3.8)	0.79 (+0.02)	51.3% (+3.0)				
神奈川県	9,198	31.7% (▲6.5)	31.7% (▲6.5)	16.8% (▲1.6)	16.8% (▲1.6)	12.1 (▲2.0)	12.1 (▲2.0)	12.1 (▲2.0)	3.8% (▲0.5)	8.32 (▲0.7)	0.92 (+0.27)	47.7% (+6.4)				
愛知県	7,552	30.0% (▲8.0)	30.0% (▲8.0)	24.6% (▲3.2)	24.6% (▲3.2)	10.0 (▲4.8)	10.0 (▲4.8)	10.0 (▲4.8)	3.6% (▲1.5)	3.95 (▲1.7)	0.70 (▲0.01)	38.2% (+2.6)				
京都市	2,583	29.8% (▲0.2)	29.8% (▲0.2)	17.4% (▲4.7)	17.4% (▲4.7)	15.1 (▲3.6)	15.1 (▲3.6)	15.1 (▲3.6)	1.9% (▲0.8)	2.75 (▲2.2)	0.55 (▲0.11)	43.7% (+13.7)				
大阪府	8,809	34.7% (▲6.8)	34.7% (▲6.8)	38.2% (▲8.3)	38.2% (▲8.3)	13.8 (▲5.4)	13.8 (▲5.4)	13.8 (▲5.4)	2.6% (▲0.8)	6.25 (▲1.9)	0.77 (+0.09)	51.4% (+3.2)				
兵庫県	5,466	38.3% (▲6.1)	38.3% (▲6.1)	43.1% (▲3.4)	41.7% (▲3.3)	9.8 (▲2.4)	9.8 (▲2.4)	9.8 (▲2.4)	3.4% (▲0.2)	3.51 (▲2.5)	0.58 (▲0.10)	37.8% (+4.1)				
福岡県	5,104	47.0% (▲19.3)	47.0% (▲16.8)	22.5% (▲3.8)	22.5% (▲3.8)	17.0 (▲4.8)	17.0 (▲4.8)	17.0 (▲4.8)	3.2% (+0.3)	5.86 (▲3.5)	0.62 (▲0.15)	33.8% (+1.4)				

※岐阜県試算 2月27日

A	B	C		D		E	F	G	H	I	J					
		全入院者		重症患者								②療養者数 対人口10万人 (前週差)	③陽性者数/ PCR検査件数 (最近1週間) 対人口10万人 (前週差)	④直近1週間の陽性者 数 対人口10万人 (前週差)	⑤直近1週間 とその前1週間の比 (前週差)	⑥感染経路 不明者の 割合
		確保病床 利用率	確保想定 病床利用率	確保想定 病床利用率 【重症患者】	確保想定 病床利用率 【重症患者】											
時点	2019.10	2/25	2/25	2/25	2/25	2/25	2/25	2/25	~2/25(1W)	~2/25(1W)						
単位	千人	%	%	%	%	%	対人口10万人	%	対人口10万人	%						
ステージⅢの指標	25%	20%	20%	25%	20%	20%	15	10%	15	1	50%					
ステージⅣの指標	50%	50%	50%	50%	50%	50%	25	10%	25	1	50%					
岐阜県	1,987	21.0%	21.0%	13.6%	13.6%	8.3	8.3	8.3	1.3%	2.97	0.53	21.9%				

※厚生労働省から各指標の計算方法は示されていないため、厚生労働省公表数値と異なる場合があります。